

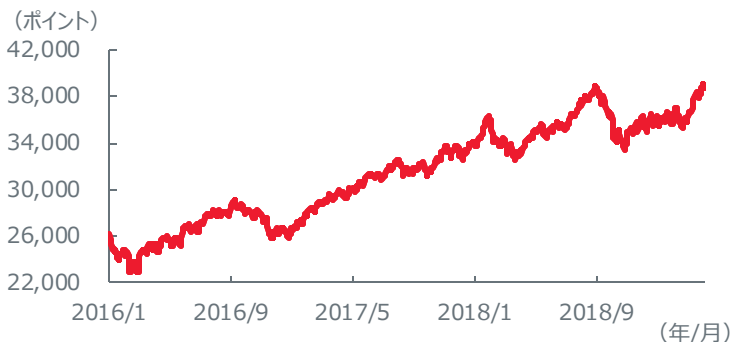
# India Weekly

2019年4月8日



(対象期間：2019/4/1～2019/4/5)

## 【株式市場】 SENSEX指数の推移 (2016年1月1日～2019年4月5日)



## 【株式市場】

週初から、良好な投資家心理を背景に上昇しました。2日に主要な株式指数であるSENSEX指数は過去最高値を更新しました。しかし、3日、今年のモンスーン期の雨量が平年を下回るなどの民間気象予報会社による予想を受けて、反落しました。4日には0.25%の利下げが決定されたものの、既に市場には織り込まれており、続落となりました。5日は買い戻す動きが出て、週間では上昇となりました。

2019/3/29	2019/4/5	変化率
38,672.91	38,362.23	+0.49%

## 【債券市場】 インド本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2019年4月5日)



## 【債券市場】

インド10年国債利回りは週半ばまで低下（価格は上昇）傾向となりました。4日には金融政策決定会合の結果が発表され、0.25%の利下げが決定されたものの、金融政策スタンスは「中立」で据え置かれました。そのため、金融政策スタンスが「緩和」に変更されることを期待していた一部の市場参加者には失望的と受け止められ、利回りは上昇（価格は下落）に転じ、週間では小動きとなりました。

2019/3/29	2019/4/5	変化幅
7.351	7.354	+0.003

※4月1日は銀行休業日のため休場。

## 【為替市場】 インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日～2019年4月5日)



## 【為替市場】

週半ばまでルピーは強含んでいましたが、4日の金融政策決定会合の結果が一部市場参加者の失望感を誘ったことから売りに押され、週間ではルピー安米ドル高となりました。一方、円も対米ドルで下落し、円の下落幅が大きかったことから、対円ではルピー高円安となりました。

2019/3/29	2019/4/5	変化率
1.599	1.612	+0.79%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

＜当資料に関してご留意いただきたい事項＞ ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。 ※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。 ※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。 ※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。 ※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

**イーストスプリング・インベストメンツ株式会社**

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル・グループ

英国ブルーデンシャルは、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・フィナンシャル社とは関係がありません。